



2011 年 2 月

発行：森林レンジャーあきる野

環境活動コンテスト グランプリ受賞！！

TOKYO EARTH WORKERS collection - みんなで環境を考える共同行動 -



環境コンテスト受賞者



受賞を喜ぶ吉澤室長と杉野隊長

1月23日（日）、TOKYO FM ホールにて環境活動コンテストが開催され、予選を通過したあきる野市を含む10団体が最終プレゼンテーションを行いました。東京都内で活動する環境団体が各々の活動の成果をアピールし、あきる野市の郷土の恵みの森づくりがグランプリ受賞となりました。「地域と一体となった人と森との新たな共生のすがたが創出できる森づくり」が評価されました。今回の受賞は地元の方々との協働があつてこそその成果です！

TOKYO EARTH WORKERS collection

【みんなで環境を考える共同行動】とは？

自主的に積極的に環境を守る活動をしている人たちを「EARTH WORKER(アースワーカー)」と名付け、その魅力的な活動を発信、応援していく取り組みが「TOKYO EARTH WORKERS collection(東京アースワーカーズコレクション)」です。

市長コメント

地域の皆さんと協働で進められている郷土の恵みの森づくりが、オール東京62市区町村「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」コンテストにおいて、企業、団体、学校などの優れた環境活動を抑えて、見事初代グランプリに輝きました。この栄えある受賞は、地域と協働の森づくりの主体である地域の皆さんとそれを支える森林レンジャーあきる野の活動が高く評価されたものであり、「環境都市あきる野」の実現に大きな1ページを刻むことができました。

今後も東京一の環境活動をさらに推進するため、地域と協働の森づくりを積極的に展開していき、あきる野で発見されたトウキョウサンショウウオが棲み続けられる里づくりを合言葉に、あきる野の森づくりを全国に発信してまいります。

あきる野市長 白井 孝

プレゼンテーションで使った画像の一部を紹介します



地域と協働の森づくり



森の資源や生態系調査



あきる野市は、地域と協働の森づくりを目指し、地域を元気にしていく取り組みをしています。

地域の方々、広く集まったボランティア、私たちレンジャーが協働で荒れた昔道の再生や花木の植栽など景観整備に取り組んでいます。



さらに地域資源の発掘として、あきる野の自然資源を調査しています。

生物調査、巨木調査、森の調査、忘れ去られた沢の奥にある滝など森のあるところならどこにでも調査に出かけます。



森や道の整備



あきる野の自然を多くの方に安全に楽しんでもらえる様、私たちレンジャーは日頃から森を点検しています。

山岳レスキューとタイアップした道標の設置など登山道の整備、倒木の処理なども行っています。



森の理解



私たちの取り組む環境教育は、あきる野の森で四季を通じて子どもたちに自然愛や郷土愛を育むような取り組みを行っています。

そして、子どもだけではなく多くの人に森の素晴らしさを伝えていきます。

集まれ！！ 森の子レンジャー 自然を学ぼう！

私達、森林レンジャーがあきる野で活動を始めて、9ヶ月がたちました。4人のレンジャーはそれぞれの専門の目で市内の森を調査したり、子どもたちを対象にした環境教育のイベントも行うなど多くの経験を蓄積してきました。この経験を次世代の森の守り人となる子どもたちにつないでいきたいと考えています。

そこで、森の中で森林レンジャーと共に学ぶ子どもたちを募集したいと思います。詳細については近々広報などでお知らせいたします。

